



ダルハン近くの丘にて

行動記録 (抜粋)

5月17日(月) 晴れ ウランバートルへ

当初モンゴル航空13時25分発の予定が韓国仁川空港経由モンゴル行きに変更され、大幅に遅れた。円を米\$に交換、1\$=94円。出国手続きが完了し昼食。これではらくは日本料理とお別れ。

搭乗ゲートも55番から58番ゲートに変更され、先行きが不安になった。

15:55 OM502便M-A-Tモンゴル

航空に搭乗。16時30分に成田空港を離陸、一路モンゴルへ出発。飛行機の中は若干の空席があった。

18:30 (日本時間) 仁川空港に無事到着。少しの休憩やお土産の買い物ができるかと思いきや、再び搭乗手続きに時間がかかり、あつとい

う間に時間が経過し、19時10分再びモンゴル航空機に搭乗。機内は人でいっぱいになり19時35分仁川空港を離陸、モンゴルを目指す。

20:30 機内食が出され、メインの食事にあつた。ビールとチキンの2種類があり、注文したチキンには、唐辛子が刻まれており、とても辛かったがおいしく食べた。

23:00 (日本時間) 現地時間22時00分無事にモンゴル空港に到着(モンゴルは夏時間で日本時間より一時間早い) 空港を出ると迎えの人たちが大勢待っていた。その中に今回の現地ガイド「ナランさん」と運転手「トラガさん」がいた。ホテルへ向う舗装道路は噂には聞いていたが、穴ぼこだらけ。後続の車が勝手に追い越しをしていく光景にびっくり。

23:00 (モンゴル時間) 1日目の宿泊先であるフラワーホテルに到着。部屋はツイン部屋で、驚いたことに、部屋は思った以上に広くTVをつけるのとなくNHKが放送されていた。ホテルの案内も日本語で記載されていて、頭の中は安心感と違和感が交錯。ナランさんによれば、このホテルは1995年に日本企業との合弁により、開業し、日本人向けに造られた歴史あるホテルだそう。

5月18日(火) 晴れ ダルハン市へ

日の出が早いのか、体内時計が働いたのか5時半に起床。窓を開けると、すでに会社に向かう人、広場で体操をする人、犬の散歩をする人、それぞれに活動を始めていた。外はとても寒く、日本の3月

中旬並みか、木々の蕾もまだ当分膨らみそうにない。

07:30 ホテル内のレストランにて朝食。バイキング料理で、以外にも食べやすくこれなら安心と思つたら、観光客向けの調理だと聞いた。鶏の飼育は少なく、出ていた目玉焼きは貴重な食材とも聞いた。

09:00 ロビーにて、現地紙幣に交換。1\$=1200(トゥグルク)。

09:30 220km先のダルハン市に向け出発。市内は交通渋滞。交通規則は無視の状態、歩行者は車の前を平気で横切る始末。こんな状態で、事故はないかと不安になった。

10:25 途中、コンビニで水を購入した。驚いたことに桃屋の福神漬や醤油などが陳列されていた。

10:30 ウランバートルから走行距離は不明だが、そこで休憩。「オホー」という石の山にて、旅の無事を祈ってお参り。この辺りまで来ると木々ひとつなく、草もない。道路が悪すぎてお尻が痛い。ナランさんの話によれば「国内は韓国車が多いが壊れやすい。壊れにくいと評判の日本車もかなり多く、特にトヨタ車が人気だ」とか。そういえば、やたらに日本車が目立っていた。

12:00 かなり走り、周りの景色に変化が見られた。広大な土地には麦畑が。トラクターで種まきをしている。あたりに多くの獲せかけた家畜(羊・牛・馬・山羊)がまた伸びていない草を一生懸命に食べていた。

13:40 ダルハン市に無事到着。ウツウツンホテルにチェックイン。荷物を預け街のレストランへ直行。街のレストラン(MODAN・NOM

AND)にて昼食。このレストランは、ロシアや中国にもあるチェーン店で有名らしい。

15:40 ダルハン市郊外にある鉄工所をダルハン県労使団体代表チンバツト(経営者協会会長)さん、ナツグアドルジ(労働組合代表)さんと一緒に工場内を見学。ロシアの電気を使い、電気代の安い夜中に25tの炉で10回程度稼働する。また、国内の60~70%の鋼鉄が運び込まれているという。

工場内は暗く、足元には鉄屑や工具などが散らばっていて、稼働しているチェーンベルトには力バが無く、埃が充満しているのにマスクも着用していないし、ヘルメットも頭に乘せている程度で「安全第一」とはいえない状態だった。

19:00 ホテル内レストランにて、ダルハン県労使団体代表5名も一緒に合計10名にて交歓会が開かれた。モンゴルビールとウオッカで乾杯。会話は通訳とジェスチャーで大いに交流を深めた。食事はロシア料理が出され、特に貴重な鶏肉料理は美味しく食べることが出来た。ここまで未だモンゴル料理にはあり付いていない。

5月19日(水) 晴れ トジンナルスにて植林

05:30 今朝も5時半頃に起床。外を眺めると、ジャンパーで歩いている人や薄着で歩いている人など様々だが、空気はやはり冷たい。朝シヤワーを浴びようとしたが、操作方法不明。トイレも水の出が悪く悪戦苦闘。